

「里山×農業」
里山で暮らし
農業を営む



栃木県益子町

MASHIKO TOWN SHORT TRIP

＼ はじまりのローカル /
コンパス
今年 は 益子!

はじまりのローカル

検索



www.hajimari-local.jp

コンパスは都市部に住みながら気軽に地域との関わりをつくるプログラムを行っています。関わるためのキッカケをつくる参加型ツアーや東京でのイベントも定期的で開催しています。

2020.果樹産地継承編

オンラインイベント「農からはじめるましこの暮らし」
2020.9.15 TUE 19:30~21:00

日帰り農業体験「ましこの暮らしとしごとをめぐる旅」
2020.10.3 SAT 10:00~17:30

主催 益子町 / 事務局 NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク

キッカケをつくる場 #09 オンライントークライブ 「農からはじめるましこの暮らし」

2020.9.15 TUE 19:30~21:00
第1部 19:30~21:00 / 交流会 21:10~21:40

陶芸の里として知られる栃木県益子町は、先人たちより手仕事の文化と美しい里山が脈々と受け継がれている地域です。そんな土地の空気に惹かれ移り住んだ若者たちが、地域の資源を受け継ぎ、新たな活動をはじめています。

有機農家として営農する傍ら、地域の資源を新しい商品に生まれ変わらせている「Neharu」。地域おこし協力隊として、ぶどう園の再生に取り組んでいる農家見習い。益子町で「農」に関わる若者たちからリアルな話が聞けるトークイベントです。益子町で暮らしたい。豊かな里山のある地域で農業をやってみたい。そんな就農希望者や「益子町×農業」の未来を一緒につくりたい方、ぜひご参加ください。

ゲスト

Yuichi Nihei Ayaka
仁平 佑一さん・彩香さん

Neharu・有機農家



益子町地域おこし協力隊OB&OGが夫婦になって始めたユニット。「季節」と「手づくり」にあふれた益子のくらしの恵みを「益子、くらしの土産」として形にして届ける活動を行う。益子焼のかめに、自家製梅干しや季節の調味味噌をいれたgoods等を開発し、道の駅ましこ等で販売中。

詳細 & 申込先

右記QRコードを読み取りフォームよりお申込みください
www.hajimari-local.jp/event/kikkake09



参加費 | 無料

定員 | 10名程度

日帰り農業体験！ ましこの暮らしとしごとをめぐる旅

2020.10.3 SAT 10:00~17:30
真岡鐵道「益子駅」前 集合・解散

近年、里山や田畑を守っている地域の人たちが高齢化し、後を継ぐ若者たちが減少しています。里山の風景やその恵みを楽しむ暮らしには、農業は切っても切れない重要な役割を担っています。手の入らない田畑は荒れてしまい、元の姿に戻すには多くの時間と労力が必要です。特に果樹園は、「桃栗3年、柿8年」ということわざがあるように、植えてから収穫まで長い年月を要します。この状況を打破すべく、2人の若者が移住し、ぶどう園に新しい感性を持ち込み、試行錯誤しています。そんな新しい農業の担い手と一緒に、「里山×農業」の未来を探す1dayトリップです。



活動内容

- 1) 里山の農業を知る
- 2) ぶどう畑で収穫体験
- 3) 果樹園の課題を一緒に考える
- 4) 益子町の農業の可能性に触れる

こんなひとにオススメ

- 「地方の友だちをつくりたい」
- 「里山の農業を体感してみたい」
- 「同世代の益子での暮らしを知りたい」
- 「地方で就農してみたい」

参加費 | 無料 集合場所までの交通費、飲食代などは各自実費負担

定員 | 10名

詳細 & 申込先



左記QRコードを読み取り
フォームよりお申込みください
www.hajimari-local.jp/event/20short-mashiko

地域ナビゲーター



Rei Hashimoto
橋本 玲英さん

果樹(ぶどう)農家見習い
益子町地域おこし協力隊

北海道出身。都内の大学を卒業後東京で就職。都会での慌ただしい生活とは逆の暮らしを求めて益子町へ移住。果樹園継承など農業を仕事とするための仕組みづくりと、自身の就農のためにぶどう等果樹の栽培技術を学んでいる。将来の目標は、6次産業化に取り組み、生食としては商品にならないぶどうを有効活用した新商品を生み出すこと。



Yuya Shiroma
城間 宥哉さん

果樹(ぶどう)農家見習い
益子町地域おこし協力隊

沖縄県出身。自然や食に関わる仕事に興味があったことと、様々な職業の要素が含まれている農業に魅力を感じ、就農を志す。果樹に関する情報の収集・整理を行う他、後継者のいない園地を管理し、栽培技術を習得することで任期後の就農へ向けて準備中。将来の目標は、沖縄と益子を組み合わせたお店を立ち上げ、人々が気軽に交流できる場所をつくること。

栃木県益子町について

窯業と農業の町。カフェやパン、蕎麦屋などこだわりのお店も多く食の町でもある。陶芸を志すひとを中心に、様々な素材を用いたクラフトの作り手も移住し、地に足がついた暮らしと生業を両立させています。



Here!

オンライン
トークライブも
10月中旬
開催予定!

予告

「ましこのひとと地域とつながる旅」開催決定!
1泊2日現地体験ツアー 2020.11.14 SAT~11.15 SUN